

【R5年度】実績評価特記事項素案

大項目	小項目	各委員のコメント	素案(事務局作成)
(1) 教育研究等の質の向上	1	【ご質問】就職率は非常に高いが、学生の志望する進路どおりとなっているのか。また、県外への就職率が全体の約3分の1程度いることについて、どのように評価しているのか。	※質問については別途、大学より回答
	2	国家試験の合格率が非常に高く、就職の後押しにもなっていると推測できるので、この教育環境をさらに発展させていくことを期待する。 (小項目3・4及び5も同様)	学生の主体性を重視した各種の取り組みを評価する。各国家試験合格率100%は特筆すべきものがあり、就職率の高さに寄与しているので、この教育環境をさらに発展させていくことを期待する。
		学生の主体性を重視した各種の取り組みと、各国家試験合格率100%を評価する。	
	3		各国家試験合格率100%は特筆すべきものがあり、就職率の高さに寄与しているので、この教育環境をさらに発展させていくことを期待する。
	4	【ご質問】社会福祉士の国試合格率が目標値を達成しているものの未だ100%に届かない理由は何であると考えているのか。	社会福祉士国家試験合格率の全国平均が低い中で、前年度に比べて合格率大幅増を実現した点、精神保健福祉士国家試験合格率100%を達成した点を高く評価する。また、実習先との協力関係について、率直な課題認識を行うなど、健全なPDCAサイクルにより、今後のより良い大学運営につなげるための前向きな取り組みを高く評価する。
		今後の課題もあるので現時点ではAとする。 (課題＝「新カリキュラムの実施等に伴い、学科内の教員の業務量が増えているため、業務の内容を向上することを目指しつつ、教員の業務体制を整える必要がある。」)	
		社会福祉士国家試験合格率が大幅に上昇した点、また、精神保健福祉士試験合格率100%を評価する。実習先との協力関係についての率直な課題認識など、健全なPDCAの取組みを高く評価する。	※質問については別途、大学より回答
	5	アクティブラーニング導入を積極的に進めた点を評価する。感染防止策が必要な中、全学生に必要な時間数を満たす臨床実習先を確保できた点を評価する。第三者評価機関によるSランクの認証を評価する。	アクティブラーニングの推進に加え、感染防止策が必要な中、不断の努力により、全学生に必要な時間数を満たすために臨床実習先の確保を実現した点を高く評価する。また、第三者評価である一般社団法人リハビリテーション教育認証評価機構からSランクの認証を受けた点を評価する。
	10	【ご質問】授業評価4以下の科目への具体的な対応はあるのか。	ディプロマポリシーの修得状況に関するアンケートを実施し、課題把握とその対応を行っている点を評価する。
		ディプロマポリシーの修得状況についてアンケートを実施し、課題把握とその対応を行っている点を評価する。引き続き、各学科・専攻のディプロマポリシーの修得状況の調査の実施をぜひお願いしたい。	※質問については別途、大学より回答
	11	継続的に教育内容、教育方法の見直しが行われている点を評価する。	継続的に教育内容、教育方法の見直しに取り組んでいる点を評価する。

【R5年度】実績評価特記事項素案

大項目	小項目	各委員のコメント	素案(事務局作成)
	12	【ご質問】授業評価4以下の科目への具体的な対応はあるのか。	<p>課程、研修、事務担当等において、現在抱える問題に関する意見交換等を行うことを通じて、新たな挑戦に向けた準備を進めている点を評価する。</p> <p>※質問については別途、大学より回答</p>
		【ご質問】教育内容の改善や教育方法の工夫に努めているが、学生による授業評価は昨年より5.5ポイント減少している。昨年度より授業評価票を変更されているのでその影響があったとの見方もできるが、どのように受け止めているのか。	
		現在抱える問題についての意見交換等、前向きに新たな挑戦に向けた準備を進めていると考える。	
	16	クロスアポイント制度やゲストスピーカーの活用と並び、中長期的視点から常勤職員の採用を進めた点を評価する。	クロスアポイントメント制度やゲストスピーカーの活用など、法人化の制度面でのメリットを活かした弾力的且つ効果的な人材の活用に加えて、中長期的視点から常勤職員の採用を進めた点を高く評価する。
	17	ラーニングコモンズの運用開始や、電子ジャーナルのリモートアクセス等、ニーズを考慮した施策展開を評価する。	<p>ラーニングコモンズの運用開始や、電子ジャーナルのリモートアクセス等、利用者ニーズを考慮した施策展開を評価する。</p> <p>※質問については別途、大学より回答</p>
		【ご質問】図書館の利用者数がコロナ前の数値に戻っていない理由は何であると考えているか。	
	18	教学マネジメントと教学IRに関する研修会を実施したことの次年度以降の効果発現に期待する。	教学マネジメントや教学IRに関する研修会実施により、次年度以降、教育の質の向上につながっていくことを期待する。
	19	【ご質問】これまで学生の受け入れ対策として、説明会や広報活動を行い、受験倍率も上昇傾向にある中、神奈川県令和6年度6月補正予算案において、「優秀で意欲のある学生の県内外からの確保に向けて令和7年度から入学金を現行の2分の1とするため、貴学に対する運営交付金を増額する」との報道があった。このことにより、これまで実施してきた対策の結果に対する評価を改めて見直すことになると思うが、どのように受け止めているのか。(小項目20も同様)	<p>アドミッションセンターを新たに設置することにより課題の抽出と戦略の立案を開始したこと、受験倍率目標値2.5倍に対して2.6倍を達成し、目標達成率104%を実現した点を高く評価する。18歳人口の減少に伴う大学間競争が激化する中、県内外から優秀で意欲のある学生を確保することにより、引き続き、地域や職域のリーダーとなる人材を輩出していくことを期待する。</p> <p>※質問については別途、大学より回答</p>
		アドミッション・センターを新たに設置し、課題の抽出と戦略の立案を開始されたことを評価する。また、受験倍率も104%の達成率と目標を達成できた点も評価する。	
	20	【ご質問】保健福祉学研究所博士後期課程の受験生低迷の理由は何であると考えているか。	<p>ヘルスイノベーション研究科において、受験倍率目標値1.0倍に対して1.4倍を達成した点を高く評価する。</p> <p>※質問については別途、大学より回答</p>
		ヘルスイノベーション研究科において、1.4倍の受験倍率を達成していることを評価する。	

【R5年度】実績評価特記事項素案

大項目	小項目	各委員のコメント	素案(事務局作成)
	21	働きながら学ぶ学生の目線での授業形態の変更等の取り組みを評価する。多様な講座・多様な対象者向けの広報活動の困難は想像に難くないが、創意工夫を継続して多くの現任者の方への機会提供を期待する。	働きながら学ぶ学生の目線に立った授業形態の見直しなど、学生が受講しやすい環境を整えた点を高く評価する。今後も広報活動による創意工夫により、現任者の方に対してより多くの教育機会の提供を継続していくことを期待する。
	23	多様な学生に寄り添った支援活動を進めている。いわゆるキャリア教育プログラムといった観点での説明を加えると、学生により理解してもらえると考える。	多様な学生に寄り添った支援活動を進めている点を評価する。キャリア教育プログラムの観点での説明を加えることで、より学生への理解を深めるための今後のさらなる取組みに期待する。
	24	同規模大学との成果を比較することを取り入れることで、大学の強みや課題を捉え研究の質向上につながると思う。	同規模大学との研究成果の比較により、大学の強みや課題を捉えることで、今後のさらなる研究の質の向上に期待する。
		学術論文の内訳の表示はあるものの、真の質の評価には至っていない。	また、学術論文等の実績に内訳の表示を取り入れた。今後、学術論文の真の評価につながるような取組みを期待する。
		【ご質問】研究・教育への生成AIの活用から学部学生への科目としての展開は考えているのか。	※質問については別途、大学より回答
	25	「研修倫理及びコンプライアンス教育のための研修」にあっては受講率100%を達成し、また、理解度テストの実施により確実な理解度の把握に努め、研修の実効性を向上する取り組みをしている点を評価する。次年度以降、サバティカル研修制度の効果に期待する。継続的な研修倫理審査に係る手引きの見直し等を通じた倫理的配慮の意義及び必要性についての施策も評価する。	「研修倫理及びコンプライアンス教育のための研修」での受講率100%の達成、理解度テスト実施により確実な理解度の把握に努めることを通じて、研修の実効性向上のための取り組みを行っている点を評価する。また、継続的な研修倫理審査に係る手引きの見直し等を通じた倫理的配慮の意義及び必要性に関する施策も評価する。次年度以降、サバティカル研修制度の効果に期待する。
	26	各種取組みにより、地域への大学の有する知見の提供等が進んでいると思う。双方向性を持つことにより研究テーマの深化等につながることを期待する。	地域貢献に関する各種の取組みを通じて、地域への大学の有する知見の提供等を進めている点を評価する。今後、双方向性の視点を取り入れることにより、研究テーマのさらなる深化を実現していくことを期待する。
	27	産学官連携事業への参画が、学生の様々なモチベーションにどのようにつながるか、今後、教育視点での評価も期待する。	産学官連携事業への参画が、学生のモチベーションを高揚させることにより、今後のさらなる教育の質の向上に期待する。
	28	対面での交流含め、海外大学等との交流事業件数が大きく増えた点を評価する。一方で、ディプロマポリシーの修得状況で「国際的な視野、広く社会に貢献する力」の修得率が20%となった点については、今後の施策への反映に期待する。(小項目10)	海外大学等との交流事業件数が、対面での交流を含めて大きく増加した点を評価する。ディプロマポリシー修得状況のうち「国際的な視野、広く社会に貢献する力」の修得率向上につながる今後の施策に期待する。

【R5年度】実績評価特記事項素案

大項目	小項目	各委員のコメント	素案(事務局作成)
(3) 財務内容の改善	32	講師以上の人数に対して申請件数59件は応募促進努力の欠如と言わざるを得ない。補助金依存の甘えの構造と考える。 【ご質問】法人経営の安定化のための収入源として、ふるさと納税の活用や卒業生を対象に寄付金を募るなど、一時的な対応ではなく継続的に実施できるようにしてはいかがか。	科研費補助金等申請件数目標値56件に対して、実績値59件であり、数値目標は達成している。今後、講師数を踏まえた申請件数の増加に向けた応募促進努力の取組みに期待する。 ※質問については別途、 県及び 大学より回答
	33	省エネに係る取組みについて、周知や意識共存、そしてペーパーレスを図ったとしているが、具体的な結果を示すべきかと思う。	省エネに係る取組みについて、周知や意識共存、ペーパーレスを図る取組みとあわせて、今後は、具体的な結果を示すことを期待する。
	36	保健福祉医療分野は多くの個人情報を取り扱う分野なので、個人情報の保護や漏洩事案など、積極的な研修実施を期待する。	保健・医療・福祉の分野は多くの重要な個人情報、機密情報を取り扱う分野であるため、個人情報の保護に最大限配慮し、漏洩事案を起こさないために、これまで以上に、積極的な研修実施を期待する。
(4) その他業務運営	37	Webサイトの改修やSNS活用の進展、広報分析レポート作成等の効果確認等の積極的な取組みを評価する。	Webサイトの改修やSNSの積極的活用、広報分析レポート作成等による効果確認等を通じて、県民への説明責任を果たすため、情報公開の推進により大学運営の透明性を確保するための積極的な取組みを高く評価する。
	38	「研修倫理及びコンプライアンス教育のための研修」にあっては受講率100%を達成し、また、理解度テストの実施により確実な理解度の把握に努め、研修の実効性を向上する取組みをしている点を評価する。 ハラスメントやLGBTQ+の方への対応等、慎重さが必要な事柄が多くあるが、貴学ならではの相手に寄り添った対応に期待する。	「研修倫理及びコンプライアンス教育のための研修」での受講率100%の達成、理解度テスト実施により確実な理解度の把握に努めることを通じて、研修の実効性向上のための取組みを行っている点を評価する。(再掲) ハラスメントやLGBTQ+の方への対応等、慎重さが必要な場面が多く存在するので、「その人」が「その人」らしく生きられるように、誰もが大切にされる社会をめざす「ヒューマンサービス」をミッションに掲げる貴学ならではの相手に寄り添った対応に期待する。